

公益社団法人香芝市シルバー人材センター 平成30年度事業計画書

1 基本方針

近畿地域の経済は、緩やかに改善しており、生産は、幅広い業種で増加するなど、持ち直しの動きがみられ、また雇用においても改善しており、労働需給の引き締まりがみられます。

一方で、シルバー人材センターにあつては、会員数の減少により依然として厳しい状況が続いており、センターの安定的な事業運営を図るためには、なお一層の会員の増強が喫緊の課題となっています。また、就業機会の拡大においては、高齢法の改正により、派遣事業等について知事の指定を受けた場合は就業時間を週40時間まで拡大することが可能となり、奈良県シルバー人材センター協議会においても発注者の意向等を踏まえ、奈良県への働きかけをしています。

さて、当センターは事業を開始してから18年が経過しますが、引き続き公益性に配慮した運営に努め、さらに香芝市をはじめ市内の事業所並びに地域の皆様方より多大のご支援、ご協力をいただきながら、高齢者の生きがいづくりや、地域社会の活性化に取り組んでいくことといたします。また、当センターを取り巻く環境の変化に対応した計画的な事業運営を図るため、平成30年度を初年度とし、5年間を対象期間とする「第2次中期計画」（平成30年度～34年度）を策定いたしました。今後は、この第2次中期計画を指針とし、より効率的で効果的な事業運営に努めて参ります。そして、安全就業においては、平成29年6月に全国表彰「シルバー人材センター安全就業優良賞」を受賞しました。これは会員皆様と関係者各位の努力の賜物であり、今後も「安全第一」を最優先に推進していかなければなりません。本年度も安全委員会を中心に組織をあげて事故ゼロを目標に、魅力あるシルバー人材センターの確立を目指して、次の施策を積極的に推進して参ります。

2 具体的な施策

(1) 会員の拡充と資質の向上

- ①市広報紙によるPRのほか、会員の口コミにより新規会員の勧誘を展開し会員の拡充を図ります。
- ②経験豊富な会員の確保を図るため、年間を通じて毎月2回入会説明会を実施します。
この説明会では、県内各シルバー人材センターの多種多様な就業風景を撮影した奈良県シルバー人材センター協議会監修のDVDを放映し、また当センター作成の「会員のしおり」を活用してシルバー人材センター事業の基本理念や就業等の仕組みについて詳細に説明します。
- ③行政機関をはじめ社会福祉協議会などと情報を共有し、会員拡大に努めます。
- ④接遇・マナー講習会を実施し、顧客に対する会員の接遇能力の向上に努めます。
- ⑤派遣会員に対して教育訓練等を実施し、更なる能力や知識の向上に努めます。
- ⑥ハローワーク大和高田と連携強化に努め、企業説明会を実施し、会員拡大に努めます。

(2) 就業機会の確保・拡充

- ①市の情報収集を図ることにより、受注機会の開拓・確保に努めます。

②高齢者にふさわしい仕事の開拓・提供を目的として、企業、家庭、公共団体等を訪問し就業機会の開拓を積極的に行います。

③新総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業 訪問家事支援サービス）において、要支援1・2の認定者や事業対象者を対象に、シルバー人材センターで対応可能な掃除などの生活支援分野で市と連携し、更なる事業の拡大に取り組みます。

④畿央大学と連携し、高齢者を対象にしたアンケート業務を実施することで会員の就業機会の確保に努めます。

(3) 仕事の分かち合いと就業率の向上

①未就業会員の状況を改善するため、幅広い就業場所の開拓及び拡大に努めるとともに、シフト就業の推進やワークシェアリングに取り組みます。

②会員の年間就業率（請負・委任・派遣）80%以上を目指します。

(4) 安全就業と適正就業の推進

①安全委員会を開催し、会員の安全管理における具体的な対策及び発生事故の分析並びに再発防止策を講じます。また昨年に引き続いて、事故発生率の高い植木の剪定や草刈りなどの屋外作業を中心に、安全就業パトロールを実施し、事故「ゼロ」を目指します。

②会員の交通事故防止のため香芝自動車学校と香芝・高田警察署が合同で主催するシルバー・ドライビング・コンテストに参加します。

③公益法人にふさわしい適正な就業に努めます。

(5) 技能講習会の実施

①知識・技能の向上を図るため、「襖・障子張り技能講習会」、「毛筆筆耕講習会」、「草刈機操作講習会」、「植木の手入れ講習会」等の技能講習会を実施します。

②技能職種会員による後継者の育成を図ります。

(6) センター事業の普及啓発と会員の増強

①市民に対してセンター事業の周知を図るため当センターのホームページの活用、またPR文を掲載した窓口用封筒の提供、啓発用チラシや啓発用ポケットティッシュの配布など、センター事業への理解と協力を得て、就業機会の確保に努めます。

②女性会員の拡充を図るため女性会員の入会に向けた効果的なPR活動の推進に努めます。

(7) 地域貢献・ボランティア活動の推進

①市主催のイベント事業『香芝ふれあいフェスタ』や、奈良県シルバー人材センター協議会主催のイベント事業『シルバーフェスタ』等に参加し、センターのPRを図るとともに、地域や関係機関等との連携に努めます。

②社会参加活動及びシルバーの普及啓発として、市内の美化を目的とした奉仕活動を実施します。

(8) 職業紹介事業並びに一般労働者派遣事業の取組強化

①就労意欲が高い高齢者に対応するため、雇用契約による就労相談等、職業安定機関と連携を図り、職業紹介事業を推進します。

②従来の請負・委任形式になじまない高齢者の多様な就業形態に対応するとともに、適正就業の実現を目的とした一般労働者派遣事業に取り組めます。

(9) 設立20周年記念事業の検討

当センターは平成12年1月18日に設立し、平成32年に20周年を迎えます。

これまでの歩みを検証し、事業の充実・拡大に資するため、記念事業の実施について検討し、また、検討委員会を立ち上げて準備を進めます。

(10) 事務所の移転準備

現在の事務所がある土地の賃貸借契約が平成33年3月には終了となるため、既存の公共施設を借用するなど新たな移転先の選定や移転時期の検討を進める必要があります。

地域住民や会員の不都合が生じないように、また利便性が失われないように配慮し、包括的に検討・判断して行うこととし、市担当課と協議します。